

# おおだてこくどう

【発行者】国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所大館国道出張所  
〒017-0864 秋田県大館市根下戸新町1-68 TEL: 0186-49-0321/FAX: 0186-43-5819

当出張所では、国道7号(北秋田市今泉鳥越～大館市長走)と秋田自動車道(蟹沢IC～小坂北IC)を管理しています。

能代河川国道事務所  
http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/



事務所HP 事務所 Twitter 事務所 Facebook



## 白沢跨線橋架け替え事業

# ～最新のICT技術を活用した工事をご紹介！～

現在大館市白沢では、JR奥羽本線をまたぐ白沢跨線橋の老朽化対策と耐震性向上のため、新しい橋梁に架け替える事業を行っています。現場では最新のICT施工を行っているとのことで、ICT施工とはどのようなものなのかを確かめるため、見学させて頂きました！（写真は令和3年12月1日時点の空撮です。）



### 従来の施工



### ICT施工



### ICT施工とは？

建設工事の調査・設計・施工・検査・管理などの生産工程において、ICT(情報通信技術)を使って得られる電子データを活用することで、品質の確保や生産性の向上を図るシステムです。

例えば従来の測定の工程では、作業員が丁張り(高さの目印)を設置し、別の作業員が機械を操作しながら目視で確認を行うところですが、ICT施工の場合は、ドローンで撮影した写真による、3Dの測量を元にした設計データを使うことで省力化できます。

(左図参照)

このように、ICT技術を活用することで人力での作業が少なくなり、作業効率が上がります。同時に、危険を伴う作業も少なくなるため安全性も向上します。

測量以外の工程もICTを活用して行っています。実際に使用している機械も見せて頂きました！

詳細は2ページ目へ！！

NEXT





～盛り土の作業工程 & ICTを導入した機械の紹介～



①ICTブルドーザーで盛土材の敷きならしをします。



②敷きならした盛土材をICTローラーで締め固めます。



③ICTバックホウで法面の締め固めと表面の仕上げをします。



それぞれの機械にモニターがついていて、位置情報が正確にわかるようになっています。



ローラーがどこを何回踏んだかもモニターで確認出来るようになっていました！



実際に機械の操縦席に乗せて頂きました！乗った時の景色はこんな感じです！

ICT技術を導入することで、作業の効率化と、労働時間の削減が可能となることがわかりました！大変そうな建設業のイメージも、こうして少しずつ変わっていくことで、多くの方に興味を持って頂ければ嬉しいです🍪🍪

監理技術者 日景さん



現場代理人 北村さん



白沢地区改良舗装工事

～施工業者【白川建設(株)】よりコメント～

白沢跨線橋架替事業の開通に向けて工事を進めております。安全最優先で工事を進めて参りますが、ご意見等ございましたら、お声掛けください。

又、今後は走行車線の切替等により、ご通行の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力のほど宜しくお願い致します。

\*\*\* 編集後記 \*\*\*

今年も残りわずかとなりました。そして本日発行日はクリスマスイヴです☆昔、クリスマスの夜に父が突然玄関へ向かっていった後、「あ、どうも～！」という父の声が聞こえてきたので、誰か来たのかな？と思っていたら、「赤い服着たおじさんがこれ置いてったよ」と言ってプレゼントを持って戻ってきたのを思い出します。プレゼントがなんだったかは覚えてないですが、その父の突然の寸劇は忘れられない思い出です。みなさんにとっても、すてきな思い出のクリスマスになりますように🎅そして、来年も良いお年を！（ゆ）



Merry Christmas

# E7 秋田自動車道『蟹沢 I C』

国道7号及び秋田・能代方面へは蟹沢 I C  
で降車せず本線を『直進』してください。

秋田自動車道『蟹沢 IC』におきまして、秋田・能代方面に向かう一般通行車両が蟹沢IC出口に誤進入する事象が発生しております。

**国道7号及び秋田・能代方面**に向かわれる場合は、『蟹沢IC』で降車せずそのまま**本線を直進**されますようお願いいたします。

なお、『蟹沢IC』で降車し集落に進入されますと国道7号及び秋田・能代方面に向かうことはできませんのでご注意ください。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図  
(タイル)を複製したものである。

◎問い合わせ先  
国土交通省 能代河川国道事務所 大館国道出張所  
☎ 0186-49-0321